

令和5年度 学校経営の構想

鈴鹿市立井田川小学校

項 目	内 容
1 めざす 学校像	<p>学校教育目標 豊かな心をもち、自ら考え、たくましく生きる子どもの育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 喜びのある学校 (わかる喜び, できた喜びが味わえる学校) ○ 元気な学校 (自分の思いを出し, 互いに認め合える学校) ○ 保護者・地域から信頼される学校 (開かれた学校)
2 経営方針	<ol style="list-style-type: none"> 1 子どもたちの「生き抜く力」を育む教育内容を創造する。 2 家庭や地域と共にある学校づくりを推進する。 3 教育に関わる環境や条件の整備を進める。
3 達成方策	<ol style="list-style-type: none"> 1 子どもたちの「生き抜く力」を育む教育内容を創造する。 <ul style="list-style-type: none"> <確かな学力> 基礎基本を身に付けるとともに, 主体的に学び, 社会に発信する子ども <ul style="list-style-type: none"> ・ 課題解決に向けての算数科を中心とした授業改善 ・ 基礎基本の徹底 ・ 読書活動, ICT 活用の推進 ・ 家庭学習の充実 <豊かな心> 豊かな感性をもち, 自律した子ども <ul style="list-style-type: none"> ・ 各教科, 道徳, 学活, 総合的な学習の時間等を中心とした取組の充実 ・ 地域の人材を活用したキャリア教育の推進 ・ 特別支援教育, 人権教育の推進 <健やかな体> 健康意識を高め, 健やかな体をもつ子ども <ul style="list-style-type: none"> ・ 体力テストを活用した授業改善 ・ 運動の日常化の推進 2 保護者, 地域と共にある学校づくりを推進する。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域の人材や資源を活用した授業の推進 ・ 学校運営協議会の取組の推進 ・ 学校だよりやHPによる積極的な情報発信 3 教育に関わる環境や条件の整備を進める。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 不登校及び児童虐待等の未然防止の推進 ・ 地域と連携した安全安心な体制の充実 ・ 特別支援教育, 不登校及び児童虐待防止等に係る研修を通じた教職員の資質向上 ・ コンプライアンスの遵守 ・ 教職員の勤務時間縮減 <p>(目標)</p> <p>一人当たりの月平均時間外労働時間 30 時間以下 月 45 時間, 年 360 時間を超える時間外労働者 0 人 1 人当たりの年平均休暇取得の目標日数 22 日 設定した日の定時に退校できた職員の割合 90%以上 放課後に開催した 60 分以内に終了した会議の割合 70%以上</p>